

第3学年国語科学習指導案

日 時 平成30年6月28日(木)
 学年組 第3学年1組 31名
 指導者 北村 奈緒子

- 1 単元名 会話に注意して、登場人物の関係を読み取ろう
 教材名 「のらねこ」 三木卓 (教育出版3年上)

2 単元の目標

<知識及び技能>

- ・言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くことができる。

<思考力、判断力、表現力>

- ・登場人物の気持ち読み取り、文章に書くことができる。
- ・登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることができる。

<学びに向かう力、人間性等>

- ・自分の意見や考えをすすんで発表したり、友達と協力して考えようとしていたりしている。

3 単元の評価規準

観点 評価	学びに向かう力、 人間性等	思考力、判断力、表現力		知識及び技能
		書く能力	読む能力	
単元の 評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・物語を読んで、気になるところや知りたいところに着目しながら考えを述べようとしている。 ・読みの学習をもとに、会話文を大切に音読している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の性格や行動がはっきり分かるように気を付けて書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語を読んで、気になることを発表し合い、一人一人の感じ方について、違いがあることに気付いている。 ・会話や行動に表れた登場人物の性格を考え、心の動きを表現している。 ・物語の話の流れを理解しながら、読んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いて物語を読んでいる。 ・意味を添える文章表現の働きに注意しながら、物語を読んでいる。

4 指導観

(1) 教材観

本教材は、新学習指導要領3学年及び4学年の目標(2)「筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする」と(3)「言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う」に基づき、「C読むこと」の指導項目イ「登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えること」と指導事項エ「登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること」を受けて設定されている。

本教材『のらねこ』は、これまでに子供たちが接してきたファンタジー作品などとは、一味違ったおもしろさを味わうことができる。かわいがられることに慣れていないのらねこと、のらねこをかわいがりたいリョウが出会い、ぎこちなく心の触れ合いをしていく様子を、軽妙な会話によって展開していく。最後に切ない別れ方で終わるラストシーンは、今までに感じたことのない読後感を味わうことになるだろう。最後の一文を通して、子供たちがどう読むのか、どう感じるのか交流させたい。傷つかずして愛ある関係にはなれないが、勇気を出して一歩を踏み出してほしいという筆者の願いも込められている作品である。

(2) 児童観

5 研究主題との関連

(1) 中学年分科会が考える深い学び

研究主題「深い学びを実現する授業の創造～新学習指導要領を踏まえて～」にあたり、中学年分科会では「深い学び」について、

- ①既習事項と新しい知識を結び付けて深く理解し、分かりやすく表現できる児童
 - ②情報をもとに自分の考えをもったり、問題意識をもって解決策を考えたりする児童
 - ③物事や状況を比較・関連させながら、新しい考えを生み出すことができる児童
- と設定した。

(2) 本時における深い学びの姿

○のらねこの生き方や性格、過去など文章から読み取れるものと、リョウと接したことでの心情の変化を関連付けながら、のらねこの行動について新しい考え(第三者視点)をもつことができる。

②③

(3) 深い学びに迫るための具体的な手立て

① 単元構成の工夫

- ・ のらねこ大調査

教材に対する関心を高めたり、一般的なのらねこに関する知識を学級全体に定着させたりするなど、「のらねこ」に対する深い読みに繋がるツールとして、単元に入る前にのらねこのイメージを出し合った。その後、児童が自主的に調べたのらねこの情報や本を他の児童に紹介したり、皆が見られるように掲示したりする。また、図書支援員とも連携を行い、関連する図書教材を事前に用意した。

② 見方・考え方を働かせる活動の工夫

- ・ 心のきょりメーター

のらねことリョウの心情の変化を視覚化し、児童が捉えやすくする。単元前半にのらねことリョウの心情を読んだ後、単元後半にのらねことリョウの心情の変化を曲線やグラフに表す活動を行う。個人の考えをグループで共有し、それぞれの意見をもとにグループの考えをまとめ、プレゼンテーションを行う。友達と交流しながら学習を進めることで、読みや考えが深まると考える。

- ・ 観点読み

「のらねこ」に対する読解の土台をつくるために、第2時に①いつ・場所、②登場人物、③中心人物、④出来事、⑤大きく変わったこと、⑥心に残った1文を考える活動を行う。

- ・ 辞書の世界から

児童一人一人の語彙力不足を補い、読解力を高めるために、3年生の「国語辞典の引き方」の授業と関連付けて、この物語の言葉の意味を掲示する場所を設ける。他の児童が調べた言葉の意味を知ること、児童同士の間接的な関わりや自身の知識を広げられるようにする。

③ 対話の工夫

- ・ 今日のときめきカード

友達の発表を聴く意欲を高めたり、読解のポイントを押さえたりするために、第3時以降、振り返りで、「だれのどんな意見に心がときめいたか」を「ときめきカード」に書く時間を設ける。「ときめきカード」は、全体に紹介をしたり、掲示をしたりしながら、広めていく。

- ・ 相互交流の充実

発言の機会を増やしたり、児童同士の学び合いの質を向上させたりするために、学習課題に対して個で考えた後、グループでの話し合い活動を、単元を通して設定する。交流することで、自分の考えが深まり、新しい考えをもつことができる。

- ・ ときめきのツボ

話の聞き手の感度を高めたり、話し手が意欲的に意見を表現したりするために、学級で、どういった話し合いの仕方が良いか、話し合う活動を行う。話し合いの中で児童の意見として出てくる「頷く」、「拍手」、「共感的な傾聴」などの方法を常に確認できるように、教室掲示として用意する。

6 単元の指導計画と評価計画(全9時間扱い)

時	学習活動 (課題/○主な学習活動/・子供の反応)	◇評価規準 ○指導上の留意点
1	<p>○全文を範読する。 ○初発の感想を書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">「のらねこ」を読み、初発の感想を書こう。</div> <p>① 心に残ったところや疑問に思ったこと ② この物語を一文で表す。 中心人物が、～によって、～する(になる)話 ○「のらねこ」大調査について話す。</p>	<p>○物語の全体像や構成を読み取るよう、助言する。 ◇内容に即した感想を書き、一文で表すことができたか。(ワークシート) ○「のらねこ」に関する絵本や資料などを調べてくるように話す。</p>
2	<p>○観点読みをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">観点読みをして、物語をとらえよう。</div> <p>① いつ・場所 ② 登場人物 ③ 中心人物 ④ 出来事 ⑤ 大きく変わったこと ⑥ 心にのこった一文 ○読みの観点に沿って、内容を話し合う。</p>	<p>○中心人物や大きく変わったことなど、どういふことを書けばよいか、既習の「白い花びら」で学習したことを想起させる。 ○グループ学習で、各項目を話し合っ、意見をまとめるよう、助言する。 ◇物語の大まかな流れを理解している。(ワークシート)</p>
3	<p>○第一・第二場面を音読する。 ○現実の「のらねこ」とは、どのようなものか調べてきたことを発表する。 ○のらねこの生き方、特性、性格、過去などを話し合い、読み取る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">のらねこの性格について考えよう。</div> <p>・人間に対する不信感、警戒心 ・過去にいじめられた経験など ① 各自でノートに考えを書く。 ② グループ交流をする。 ③ 全体交流をする。</p> <p>○今日のときめきを書く。</p>	<p>○現実ののらねこについて理解させる。 ○初発の感想から、のらねこに関する疑問を出させる。 ○叙述に沿って読み取るように助言する。 ○一般的なのらねこ物語ののらねこを比較し、理解の助けにする。 ◇のらねこのもつ人間に対する不信感や用心深さを理解することができたか。 (ノート・発表) ○友達の誰の意見でときめいたや自分の理解が深まったなどを書かせる。 ◇友達の意見に触れることで考えが深まったか。 (ワークシート)</p>

<p>4</p>	<p>○第三場面を音読する。 ○のらねこの行動に線をひく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>おなかのすいていないのらねこが、なぜえさをねだったのかを読み取ろう。</p> </div> <p>・少しずつ、リョウに心を開き始めているのらねこ</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 各自でノートに考えを書く。 ② グループ交流をする。 ③ 全体交流をする。 <p>○今日のときめきを書く。</p>	<p>○おなかのすいていないのらねこが、なぜリョウにえさをねだるのかを考えさせることで、のらねこの気持ちの変化を考えさせる。</p> <p>◇のらねこのリョウに対する気持ちの変化を読み取ることができたか。 (ノート・発表)</p>
<p>5</p>	<p>○第四場面を音読する。 ○のらねことリョウの役割読みをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「え。」といった時の、リョウの気持ちを考えよう。</p> </div> <p>全体交流をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>じっとしている時の、のらねこの気持ちを考えよう。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> ① 各自でノートに考えを書く。 ② グループ交流をする。 ③ 全体交流をする。 <p>○今日のときめきを書く。</p>	<p>○かわいがられることを知らないのらねこの境遇を読み取る。</p> <p>○役割読みを通して、それぞれの性格や関係をつかませる。</p> <p>◇人に心を許すことのなかったのらねこが、リョウを受け入れた時の様子や気持ちを読み取ることができたか。</p>
<p>6</p>	<p>○心情曲線について説明し、グラフを2つ提示する。 ○以下の8場面について、「心のきよりメーター」を作成し、一人と一匹の心のつながりを読み取る。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 出会い ② かんづめを出す ③ リョウが行ってしまう ④ 食後 ⑤ かわいがられたことがないことを知る ⑥ リョウとのらねこが近づく ⑦ 前足が触れ合う ⑧ その後 <p>○グループで一つ、「心のきよりメーター」を作成する。 ○今日のときめきを書く。</p>	<p>○心情曲線について理解し、作ってみようとする興味を喚起させる。</p> <p>○「心のきよりメーター」の動きを自分なりに根拠をもって、作成するよう助言する。</p> <p>◇叙述や内容に即して、リョウとのらねこの「心のきよりメーター」を作成することができたか。</p>
<p>7</p>	<p>○前時に作成した「心のきよりメーター」を発表し、考えを交流する。</p> <p>○グループごとに発表する。</p>	<p>○全体で一つのものには統一しないが、明らかに違う場面では、皆で話し合いをしていく。</p> <p>◇互いのグループの考えを聞</p>

	○今日のときめきを書く。	き、リョウとのらねこの心の距離を理解することができたか。
8 本 時	○飼いねこが来たたん、のらねこはなぜ逃げたのかを考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">屋根の上から見ているのらねこを、あなたはどのように思いますか。</div> ○屋根の上から、リョウ達を見ているのらねこをどう思うかを話し合う。 ① 各自でノートに考えを書く。 ② グループ交流をする。 ③ 全体交流をする。 ○今日のときめきを書く。	○グループの話し合いをもとに、全体交流をさせる。 ◇飼いねこが来た時の、のらねこの行動を読み取ることができたか。 ◇のらねこの行動に対し、自分なりの考えを意欲的に話し合うことができたか。
9	○リョウは、どんな気持ちで、なぜのらねこをかわいがったのかを考え、話し合う。 ○グループごとに発表させる。 ○学習後の感想を書く。 ○「この物語を一文で表すと」を再度書く。	○リョウにとっては、ただの通りすがりのねこであり、そこに物語の切なさの要因があることに気付かせる。 ◇授業を通して、分かったこと、深まったことなど、学習の成果として感想が発表できたか。

7 本時の学習（ 8 / 9時間 ）

（1）ねらい

- ・ 友達の意見を自分の考えと比べながら発表したり、聞いたりすることができる。
- ・ のらねこの行動を通して、屋根の上から見ているのらねこについて、自分の考えを深めることができる。
(思考力、判断力、表現力)
- ・ 屋根の上から見ているのらねこについて、自分の意見をすすんで発表したり、考えようとしていたりしている。
(学びに向かう力、人間性等)

(2) 展開


	学習活動 ・予想される反応	○指導上の留意 ◇評価 (新学習指導要領基準)
つかむ 5分	<p>1 前時のリョウとのらねこの心のつながりを振り返る。</p> <p>2 第五場面を音読する。 全員読み 指名読み</p>	<p>○作成した「心のきよりメーター」で、のらねこがリョウに心を許し、心が触れ合っていたことを確認する。</p> <p>○作品の世界に浸っていくことができるよう、声掛けをする。</p>
深める 30分	<p>3 飼い猫が来たら、のらねこはなぜ屋根に逃げたのかを考え話し合う。</p> <p>① 各自でノートに考えを書く。</p> <p>② 全体交流をする。</p>	<p>○これまでに学習してきた、のらねこの生き方や習性などをヒントに考えさせていく。</p> <p>◇友達の見解と比較しながら、自分の考えを伝えることができたか。(思考力、判断力、表現力)</p> <p>◇屋根の上に逃げたのらねこの行動を理解することができたか。 (知識及び技能)</p>
	<p>4</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 屋根の上から見ているのらねこを、あなたはどのように思いますか。 </div> <p>① 各自でノートに考えを書く。</p> <p>② グループ交流をする。</p> <p>③ 全体交流をする。</p> <p>《予想される児童の考え》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リョウがいなくなっていてかわいそう。 ・リョウは、自分のねこの方が大切なんだね。 ・かわいがられることがわかってよかったね。 ・初めて人間を信用してよかったね。 ・リョウに出会えてよかったね。 ・勇気を出して、リョウのねこに話しかけてみなよ。 ・今度は、もっと長くかわいがられるといいね。 ・今度は、リョウのかいねこと三人で遊べるといいね。 	<p>◇友達の見解と比較しながら、自分の考えを伝えることができたか。 (思考力、判断力、表現力)</p> <p>◇屋根の上から見ている、のらねこの切ない気持ちを理解することができたか。 (知識及び技能)</p>
ふりかえる 10分	<p>5 今日のときめきを書く。</p>	<p>○本時の授業を通して、友達の見解でときめいたこと、自分の考えが深まったことを発表する。</p>

8 板書計画

	<p>のらねこ</p> <p>三木 卓</p>	<p>○かいねこが来たら、なぜのらねこは屋根の上になげたのでしょうか。</p>
		<p>○屋根の上から見ているのらねこを、あなたはどう思いますか。</p>

9 ワークシート

	今日のときめき
	月 日)
)



「のらねこ」観点読み	
三年 組 名前	
① いつ・場所	
② 登場人物	
③ 中心人物	
④ 出来事	
⑤ 大きくかわったこと	
⑥ 心にのこった一文	

